

# 千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.35) 2011.10.3

## もくじ

1. 7月度 Abiesボランティア活動  
麻綿原のアジサイ見学と菖蒲の手入れ作業
2. 9月度 Abiesボランティア活動  
お月見研修
3. 7・8月度 Abiesボランティア活動  
報告事項
4. 11月度 Abiesボランティア活動 募集案内 予告  
天津小学校・緑の教室サポート
5. 11月度 Abiesボランティア活動 募集案内 予告  
演習林・秋の一般公開サポート
6. 11月度 Abiesボランティア活動 募集案内 予告  
演習林 猪ノ川林道・ガイド

---

## 7 月度 Abies ボランティア活動

### 麻綿原のアジサイ見学と菖蒲の手入れ作業



石川 輝雄

麻綿原まめんぼらのアジサイ見学と菖蒲の手入れ作業などを平成23年7月10日(日)に行いました。参加者は10名です。午後こそ雲が出てきましたが、日中は快晴で夏の暑い一日でした。

今日は清澄作業所と麻綿原を往復するコースです。このコースは演習林の一杯水林道いっばいみずですが、関東ふれあいの道「あじさいのみち」になっていて、ハイキング

コースとして常時一般公開をされています。途中、林道の点検、自然観察、<sup>しょうぶざわ</sup>菖蒲沢の菖蒲の手入れ（草取り）を行いました。

10時に清澄作業所に集合し、ミーティングを行った後、まずは最初の目的地である菖蒲沢に向かって一杯水林道を歩き始めます。

途中、大木が折れかけていて、林道の上にかかっている場所と、崖側の土砂が崩れて林道にかかっている場所がありました。すぐに処置をする必要のない程度の状況ですが、そのままではよろしくないので演習林に対応をお願いしました。

自然観察をしながら見かけた植物としてはニホンアジサイ、ガクアジサイ、クサアジサイ、ホタルブクロ、アカショウマ、キヨスミギボウシ、ウツボグサ、モロコシソウ、イワガラミ、テイカカズラなどの花とヤナギイチゴ（実）です。

他に道から1mほどの近くの木の枝にきれいな青い鳥（多分オオルリ）がかなり長い間逃げずに止まっていて、皆で立ち止まって観察したり写真を撮ったりしました。ただし、わたしは適切なカメラを持参しなかったので、鑑賞に値するような写真が撮れませんでした。一緒にいた方で鮮明な写真をお持ちの方は事務局宛に提供ください。

ゆっくり歩いたので、菖蒲沢に着いたのはお昼近くになってしまいました。ここでお昼にするか、菖蒲の手入れ作業をするか迷ったのですが、皆の意見で、まず麻綿原へ行って昼食とすることにして菖蒲の手入れは帰りにすることにしました。

麻綿原に到着して、まず妙法生寺のご住職にお会いして、お礼を兼ねて菖蒲沢の状況報告をするとともに昔の菖蒲沢の菖蒲の状況をお聞きしました。当時は一面の菖蒲で他の草などほとんどなかったとのおはなしでしたので、当分は手入れ（草取り）を続けなくてはならないと認識しました。

その後、お寺から提供していただいた休みどころで昼食をとり、後に麻綿原の園内を一周して一面のアジサイと海まで見える天拝園からの展望を楽しんで来た道を折り返し、菖蒲沢に向かいました。

“シカの食害などにより菖蒲がなくなって名前だけとなった菖蒲沢を、昔ながらの菖蒲のある状態に再現しよう”という目的で植えつけた菖蒲ですが、今回の作業は菖蒲以外の雑草（ミゾソバ）を取り除くことです。



草取りの様子



きれいになった柵内

現地は湿地で長靴をとられて、皆がころびそうになって泥だらけになったり、中原さんが蛇（マムシ）を見つけ、田生さんが棒で外に出すさわざがあったりと大変な作業でしたが、なんとか無事終了してきれいになりました。

奮闘結果を記念してここで全員の記念写真を撮ってから帰路につきました。私が勝手に決めたルールですが、10名以上の参加者のある活動の場合、記念写真を撮ることにしています。

参加の皆さま暑いなか、おつかれさまでした。



## 9 月度 Abies ボランティア活動 お月見研修

西山康利・恵京子

平成23年9月10日（土）から11日（日）に札郷宿舎近辺にてお月見研修を行いました。中秋の名月をめ度ながら、会員同士の親睦をはかり、鋭気を養う会として始まったお月見研修も今年で6回目を迎えました。

今回は10日の午後に札郷宿舎に集まり、夜は月を見ながらバーベキューで懇親を深め、宿泊して次の日に近くの濁川で水生生物の観察会をする計画です。

初日の参加者は14名で3時に集合しました。まずは集まった順に各自、藁で縄をなっていました。この縄は翌日行う沢歩き用の長靴のすべり止めに使います。鈴木俊江さんや土橋さんは手慣れたものであつという間に縄の準備が出来ました。

買い物班も2時半には到着して、それぞれ分担してバーベキューの準備です。もう6回目ともなると皆さん手慣れたもので、火熾し、材料の下ごしらえ、焼き方と自然に組が分かれ準備万端、5時過ぎには、いつものように会長の挨拶と音頭で、お互いの日ごろの労をねぎらい乾杯！！

心配された台風も進路を変え、今年はスッキリと晴れた夜空に十三夜の月。田生さんが用意した望遠鏡をのぞかせていただいて、月の美しさや



月の出た夜空を眺めて



中秋の名月

木星の衛星を確認出来て歓声を上げました。

翌日の11日は、自然観察のみ参加の講師の三次さんご夫婦を含む4名が増え17名です。9時に縄で足ごしらえをして徒歩で濁川に向かい、15分で到着。下流に向かってそれぞれ、手にタモと観察用のトレーを持ちズメバチの巣がある手前で折り返し沢歩き、童心に帰り、心地よい水の中を獲物をとらえては、歓声を上げました。

歩道から降りた流れの分岐点まで引き返したところで、講師の三次さんより、捕獲された生き物の観察説明があり、皆、興味津々で熱心に説明を聞きました。

この日に観測できた水生生物は、脊椎動物(魚)では、ギバチ、ウグイ、ホトケドジョウ、シマドジョウ、ギンブナ(?)、節足動物では、ヘビトンボ幼虫、コオニヤンマの幼虫、ニンギョウトビゲラの幼虫、ミズスマシ、アメンボウ、ミズカマキリ、ヌカエビ、スジエビ、沢ガニなど軟体動物では、カワナナ、マシジミなど。

種類の多様さに驚いたものですが、三次さんの説明によると、今が一番種類の少ない時期のようです。捕獲したすべての生き物をもとの川に返して、さらに上流に遡り、途中、数か所にある滑滝を見たり、涼しい沢歩きを堪能したりして、正午過ぎに札郷作業所に戻り、昼食のあと解散となりました。



捕獲された生き物の説明を聞く



子ガニを抱いている親ガニ

以下、今回に先立って行われた自然観察会のコース下見の状況と今回初参加された鈴木俊江さんと長谷川由美子さんの感想をいただきましたので掲載します。

## お月見研修下見 濁川を歩く

恵 京子

9月2日(金)、台風12号接近が危ぶまれる中、水生生物観察予定の濁川を演習林ボランティア会担当の藤平さんと当日の水生生物講師の三次さん、岩崎会長、西山さんと恵5人で下見をしました。

コースは、札郷作業所を9時20分頃出発→濁川→七里川方向に下った生物観察箇所→濁川上流→濁川堰→急登して濁川歩道→札郷作業所に正午過ぎ到着で歩いていきました。濁川の水生生物観察箇所は、“親と子の夏の森林教室”で観察したフィールドで、石川さん、中原さんからも様子を聞いていたところでした。

台風の影響もなく、いつもよりやや水量が多いとのことでしたが、長靴でも十分歩ける浅瀬の沢で

した。途中、数か所の滑滝や、昔田んぼに水を引く堰き止めるための杭を立てる穴が何か所もあり、当時はしのばれました。柵(しがらみ)という言葉はそこからきているということを初めて知りました。

シジミやカワニナの生息する水のきれいな沢歩きを楽しみ、途中小魚の姿もところどころ見ながら、上流をせき止めた濁川堰に到着。堰の脇に水を放流する滝があり、これも川回しのあとだと伺いました。いつ頃作ったものか、流れを堰き止めるための堤防の高さに、多くの人達の豊作を願う心が感じられ、光る堰の水面に感動しました。堰にはヒシが茂っていました。

そこから濁川歩道に上がり札郷作業所までを歩いたのですが、歩道が荒れて滑りやすく危険なため、お月見の時に歩くコースとしては不適と判断して、濁川での水生生物の観察のみにすることで下見は終了しました。

## お月見研修会に参加して

鈴木俊江

9月10日、今日はアビエスのお月見に参加する日、8月に入会して今回が初めての参加です。不安半分、楽しみ半分で、午後3時札郷作業所につきました。

第一の作業は明日の川歩きの靴の滑り止めの縄ないでした。やはり自然の材料で作るのはいいなと思いました。皆さん全員集まり、夕食のバーベキューの準備が始まりました。皆さん慣れていて手際の良いのに感心しました。

火を燃やし、炭を熾しての焼肉はふだん家では味わえない味に舌つづみ、おいしいビールを飲みながらやがて月も雲の間から見えて、星座の観察等、楽しさに時間の経つのも分からない位でした。

2日目は、植物と生物の観察でした。濁川の沢でいろいろな種類の魚が獲れました。

三次さんご夫妻が参加して下さり、植物や魚の種類と分類等細かく説明して下さい、普段何気なく目にする植物等にも関心が持てました。シジミを探しに上流まで行きましたが時間の都合で引き返したので、シジミの場所まで行けませんでした。札郷の作業所に帰り、昼食を食べて解散しました。

今回は皆さんと、ゆっくり話もできました。そして皆さん気さくで、そしていろいろな分野での知識を持っておられる事に感心しました。

楽しい二日間でした。これからも宜しくお願い致します。



濁川での生き物観察

9月11日 濁川水生生物採取

長谷川由美子

晴れ、初めて歩く濁川、沢歩きは経験あるが、生物採取をしながらは初めて。  
知識があれば、もっと違う場所を狙って採取出来た？  
予想より滑る所少なく、深瀬に足を取られないよう気をつける。  
童心にかえり、一喜一憂、何が入っても興味津々。これ何ですか？  
狙った獲物は逃がしても思わぬ見つけ物あり！  
みんなの収穫で詳しく説明を乞う。ちゃんと覚えられたかな？  
今度機会があったら、少し違う感覚で採取できるといいな。

## 7・8月度 Abies ボランティア活動

### 報告事項

ご案内していた下記2件のAbies活動については諸般の事情で活動中止となってしまいました。  
楽しみにして参加申し込まれた皆さんには残念な結果となりました。

\*平成23年7月27日(水) 清澄寺の大スギの診断見学

\*平成23年8月2日(火)から4日(木) 高校生のための森と海のゼミナール

## 11月度 Abies ボランティア活動募集案内 予告

### 天津小学校・緑の教室サポート

天津小学校・緑の教室が11月15日(火)に行われる予定です。サポート参加者を募集します。  
元気な小学生と一日を過ごすのも楽しみなものです。

後日、正式案内をいたしますので多数の参加をお待ちします。

本件については、石川(事務局)がとりまとめ担当をします。

なお、先立ってどんぐりを植える実習地(毘沙門)の下刈り作業を行いますので、日時が決まり次第、別途参加者募集案内をします。

# 11 月度 Abies ボランティア活動募集案内 予告

## 演習林・秋の一般公開サポート

恒例の演習林・秋の一般公開が 11 月 25 日（金）、26 日（土）、12 月 3 日（土）、4 日（日）の 4 日間に行われますのでサポート参加者を募集します。

今年の紅葉はどうかななど私たちにとっても楽しみな活動ですが、演習林からも多くのサポートを期待されていますので多くの参加をお願いします。4 日間のフル参加も歓迎します。

すでに正式案内が出されていますが、公開コースが黒滝と小屋ノ沢（猪ノ川林道の柚ノ木下の少し先、いつも車を止める場所）の往復となり、地蔵峠へいくコースは公開しないことになりました。



猪ノ川林道沿いの紅葉

これらに伴って募集内容の変更があるかも知れませんが、あればその都度お知らせをします。本件については、岩崎が取りまとめ担当します。

# 11 月度 Abies ボランティア活動募集案内 予告

## 演習林 猪ノ川林道・ガイド

「けやき倶楽部歩こう会」より 11 月 28 日（月）に猪ノ川林道のガイドの申込があり、Abies で対応します。

70 名と大人数の参加が予定されていますので、多くのガイドが必要になります。

別途、募集案内をしますのでご協力をお願いします。

本件については、石川（事務局）がとりまとめ担当をします。

---

千葉演習林ボランティア会 Abies 通信 No. 35

\*事務局 〒264-0032 千葉県千葉市若葉区みつわ台 3-1-2-102

石川 輝雄

\*東京大学千葉演習林 〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321